



令和2年度口加高校キャッチフレーズ



第26代
竹嶋潤一 校長

輝こうか! 君も口加で Realize Your Dream!

「開校記念日」

天冷えて銀杏落葉のとめどなし (飛高隆夫)

本校駐車場にも一本の銀杏の木があります。風に舞い落ちる葉がとてもきれいですが、丸裸にされてしまうのは少し可哀そうです。いよいよ、短かった秋に別れを告げるときになりました。

さて、11月16日は本校の開校記念日でした。明治35年のこの日に本校の前身である私立口之津女子手芸学校が開校して118年が経過しました。この長きにわたって本校が存続してこられたのは、地域住民の方々、同窓生の皆様のご支援とご協力があったからこそと心から感謝申し上げます。併せて、これまで本校に勤務し教育に情熱を傾けてきた多くの教職員と学校の教育活動を物心両面で支えてくださった保護者の方々の力によるものだと思います。しかし、一番は、どの時代にも、高校生活を送る場所として本校を選択し、勉強や部活動に精進することにより、本校を県内外で注目される学校にしてきた生徒の頑張りがあったからに他なりません。

ご承知のように、本校が位置する場所はあやめが丘と呼ばれています。中庭をあやめ園、文化祭を菖蒲祭というのもこのためでしょう。私は、最初にあやめが丘という呼称を耳にした時は、昔、このあたりには菖蒲が群生していたのだらうかと考えてしまったぐらいです。実際には、「口加高校創立70周年記念誌」の中で、口加高等女学校の国語教員であり、口之津町長も務められた三原源二郎氏が記した文章によれば次のようないきさつがあったようです。

手芸学校が県立に移管される時、初代校長になる浜野定太郎先生が来られて、学校のある丘に名前をつけたいと、当時、口之津・加津佐両村組合立口加高等小学校長で手芸学校長も兼任されていた田口鷹吉先生に相談されたそうです。田口先生は、「長崎港を鶴の港と言うように口之津港もまたの名を「あやめが浦」というから、そのあやめが浦を一望のうちに見下ろす風光の丘であるから、「あやめが丘」とはどうだ。」とお答えになり、「ウン、これは良い名だ。あやめが丘! あやめが丘としよう。」という浜野校長のお言葉で決まったと記されています。浜野校長はその後、学校所在の丘陵を「あやめが丘」と命名宣言し、生徒の胸間を飾るイニシャルバッジも、あやめの花と女の字を組み合わせて図案化したものを作って、校章にもしたそうです。「創立110周年記念誌」に載っている県立口加高等女学校の校旗の写真を見ると、確かにあやめの花と女の字を組み合わせたものになっています。

あと2年すると、本校は120歳になります。これまでの歩みに新たな歴史を積み重ね、地域の皆様に信頼される学校づくりに邁進しなければならぬと改めて感じています。

お知らせ

☆第2学期 期末考査

11/30(月)～12/3日(木)

☆第2学年修学旅行

12/15(火)～12/18(金)



福祉科

長崎嚙下食デザートコンテスト

11月8日(日)に行われた長崎嚙下食デザートコンテストに出場しました。「じげもんベジタブルデザート～きなこを添えて」という県産野菜を使ったデザートです。何度も練習して完成度を高め本番に臨みました。途中アクシデントがあり焦りましたが、仲間と声を掛け合いなんとか完成しました。結果は惜しくも最優秀賞は逃しましたが、この悔しさを活かした来年リベンジしたいです。 2-4池田さん



FMひまわりラジオ出演

11月16日(月)開校記念日に福祉科2年生4名がFMひまわり「ひまわり Good Morning」に出演しました。初めてのラジオ出演でしたが、福祉科の魅力をたくさんアピールできました。私は天気予報を読ませてもらい、貴重な体験をすることができ、とても楽しかったです。 2-4宮田さん



グローバルコース(普通科)

第9回島原半島ユネスコ世界ジオパーク 高校生研究発表大会

11月8日(日)に行われた上記大会において、グローバルコースの5グループが日ごろの探究学習の成果を発表しました。それぞれ工夫を凝らした発表を行い、植物班の最優秀賞、看板班の優秀賞をはじめ、すばらしい成績を取めました。 ※詳細は口加高校HPをご覧ください。



今年は新型コロナウイルスの影響で、探究の時間が少なく、特に私たちは植物の研究なので、当初の計画通りにいかずとても苦労しました。大会に参加したどの班の発表も、研究の着眼点が素晴らしく、アンケートや研究を何度も重ねて導いた仮説など、感心するものばかりでした。今回大会に参加でき、今後の研究に生きる良い経験になりました。これからは、仮説をもとに、もっと探究を深めていきたいです。最優秀賞をとることができてよかったです。 植物班 2-3綾部さん

生活創造コース(普通科)

2年保育園実習

11月13日(金)に若木保育園で保育園実習を行いました。今回の目的の一つは、児童文化財の一つであるペープサートを用いて劇を行い園児に喜んでもらうことでした。ペープサートは、絵本の内容を題材に、自分たちで段ボールや絵の具を用いて手作りし背景の変化も工夫しました。劇の題名は「もりのおふろやさん」と「りんごがひとつ」です。声の大きさやペープサートの演じ方にも気を配りながら披露することができました。園児たちはペープサートの動物に興味を持ち楽しんでくれました。アンコールにも応え、お話しの終わり方を自分たちで考えて変更し、園児をさらに楽しませることができました。その後の散歩中に、ペープサート劇の内容を覚えていて、「りんごをおさるさんがとったよ」と話しかけてくる園児に感心しました。次の実習は来年ですがすごく楽しみです。 生徒感想より



各部活動の大会 <主な結果>

各部活動（運動部）の令和2年度長崎県高等学校新人体育大会（県新人戦）等の大会が下記のとおり開催されました。 ※主な結果は下記のとおりです。

○陸上競技部	11/06 (金)	長崎県高等学校総合体育大会～駅伝競走～	祝!
○卓球部	11/14 (土)	県新人戦 (男子：団体1回戦敗退 女子：団体5位入賞)	
○バレーボール部	11/21 (土)	春高予選 (1回戦敗退)	
○ソフトテニス部男子	11/21 (土)	県新人戦 (予選リーグ敗退)	
○バスケットボール部	11/21 (土)	中地区新人戦 (男・女1回戦敗退)	

運動部

陸上競技部 長崎県高等学校総合体育大会～駅伝競走～



男子13位

応援ありがとうございました。

女子6位入賞!

私たち陸上部男子は、10位以内を目標に駅伝大会に挑みました。しかし、結果は13位と目標を達成できず課題が残るレースとなりました。この悔しさをバネにして次に行われる新人駅伝に向け力を付けていきたいと思ひます。 2年松嶋さん

今年度は、高総体をはじめ、多くの大会が中止になりました。そんな中、駅伝大会が開催され、とても嬉しかったです。無事に襷をつなぎ、6位入賞することができました。新人駅伝でも入賞目指して頑張ります。 2年瀬川さん

吹奏楽部

文化部

令和2年度長崎県高等学校総合文化祭吹奏楽部門 (第64回長崎県高等学校連合音楽会)

令和2年度長崎県高等学校総合文化祭 (しおかぜ祭) 吹奏楽フェスティバル

11月7日(土)～8日(日)の2日間、私たちはアルカスSASEBOで行われた、連合音楽会に参加をしました。私たちの演奏は1日目にあり、「アルヴァマー序曲」を演奏しました。コロナの影響でなかなか大きな舞台での演奏が出来ずにいたので、今回の演奏会はとても貴重なものでした。感染予防のため、ホール内の入場制限がありましたが、聴いてくださった方に、口加高校吹奏楽部のサウンドを届けることができたと思ひます。 2-4宮田さん

私たち吹奏楽部は、11月15日(日)に諫早文化会館で行われた吹奏楽フェスティバルに参加してきました。この演奏会では3曲演奏し、そのうちの1曲は佐世保東翔高校吹奏楽部と合同で演奏しました。大人数だからこその迫力、音を合わせることの難しさなど吸収する部分がたくさんあり、これから生かしていきたいと思ひます。どのステージも緊張の反面、すごく楽しく演奏することができ、吹奏楽部で良かったなと改めて思ひました。 また、新たなステージに向けて今後とも、精進していきます! 2-3水田さん

12月の主な行事予定

11/30 (月) 期末考査 (～12/3)
12/03 (木) 街頭募金・歳末たすけあい募金活動 (～11)
12/05 (土) 3年対外模試 (～6日)、2年GTEC生活創造コース「ペーパー発表会」
12/07 (月) 福祉科2年介護実習 (～9日)
12/08 (火) GL探究「イルカウォッチングモニター」
12/10 (木) 人権学習・マラソン大会事前健康調査
12/11 (金) 介護検定3・4級
12/12 (土) 全学年土曜補習・家技検和1級・介護検定2級 GL海洋教育フォーラム 長崎外大キャブリコフェスト
12/13 (日) 西日本競歩記録会 南極昭和基地とJRC生徒との交信会

12/14 (月) 2年修学旅行結団式
12/15 (火) 2年修学旅行 (～18日・広島方面) 3年生創保育実習
12/17 (木) 1年DV防止教室
12/19 (土) 1・2年県一斉実力、3年対外模試 (～20日)
12/21 (月) 三者面談 (～23日) 長崎県高校生活福祉体験発表会
12/23 (水) 2年進路講演 (4大希望者)
12/24 (木) 大掃除、終業式、バイク通学生希望調査
12/25 (金) 全学年冬季補習 蔵書点検、市長との市政懇談会
12/26 (土) 1・2年冬季補習、3年対外模試 (～27日) 卓球日名子杯、西九州高校バレー大会 (～27日)
12/27 (日) アンサンブルコンテスト、家技検和2級
12/28 (月) 全学年冬季補習、卓球県選抜大会

ALTエスター先生コーナー



Eating etiquette

Where to even begin? In Japan people usually eat with chopsticks and, if there is soup, spoons. They slurp loudly to show how good the food is. Before people start eating, they say *itadakimasu*, and *gochisōsama deshita* once they finish eating. In South Africa, things are a little different. For example, people usually eat with a knife and fork, and slurping is considered to be very rude. You also cannot start eating until everyone is seated at the table. Before you can start eating, everyone has to say grace. When saying grace, you must close your eyes, bow your head and pray in gratitude for the food and those who have prepared it.

ALT エスター先生

(食事の作法)

どこから説明し始めればよいでしょうか。日本では普通、箸で、もしスープがあればスプーンで食事をします。食べ物がどれだけおいしいかを示すため、大きな音を立ててズルズルと食べます。食べ始める前には「いただきます」と言い、食べ終わると「ごちそうさま」と言います。南アフリカでは、少し違うところがあります。例えば、普通はナイフとフォークで食べ、ズルズルと音を立てることはとても行儀が悪いこととみなされています。また、皆がテーブルにつくまでは食べ始めることができません。食べ始める前には、皆で感謝の祈りをしなければなりません。感謝の祈りをするときは、目を閉じて、頭を下げて食べ物とそれを準備してくれた人々に感謝して祈らなければなりません。

心に響く人生の達人セミナー

11月13日(金)、「心に響く人生の達人セミナー」を開催しました。

今年は長崎女子短期大学の松尾公則先生をお招きし、「身近な自然を見つめようー島原半島の動物ー」をテーマに、島原半島の動物や特定外来種について講話をしていただきました。「カエル先生」としてTVにも出演される先生のわかりやすい話に生徒は聞き入り、終了後には実際に先生が連れてきた、珍しい「青いカエル」を一目見ようと行列ができていました。

(生徒感想)

先生が「カエル先生」とまで呼ばれるくらいカエルが好きになったのは、物事1つに対する熱が周りに伝わったからだと思ひました。僕も先生のように何か自分の興味があることを追求し、深めていける人間になれば良いな、と思ひました。 2年塚田さん



菖蒲祭&オープンスクール「青瞬～今しかない青春を楽しめ～」

10月31日(土)、2020年度「菖蒲祭&オープンスクール」を開催しました。

今年は、コロナ感染拡大防止のため体育館では在校生と職員だけでの開催となりました。保護者には、自由見学の時間帯に展示物等を見てもらい、オープンスクールに参加した中学生には、体育館の様子を3つの教室に分散してインターネットのTEAMSを使ってライブ放映で見てもらいました。また、PTA主催のバザーでは参加者全員に無料くじ引きコーナーやミカン販売があり、cococafeコーナー、小物販売(生創・家庭クラブ)等もありました。

今年のステージ部門、展示部門は、3密回避に工夫を凝らした発表となりましたが、例年以上の盛り上がりの中、無事に終了しました。ご参観いただいたみなさんありがとうございました!

※詳細は口加高校HPをご覧ください。

